

# 管球王国

TUBE & ANALOG  
2019 WINTER Vol.91



**300Bアンプ全23モデル[テーマ別試聴]**

**6L6系出力管18種をWE124で聴く**

**MM系カートリッジ18モデルの聴き比べ**

**製作記＝是枝重治KT66ppモノアンプFascination91**

# 実験工房

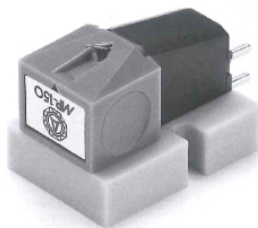
最新機種 1000000  
 最新 Model 201  
 最新 2000 Series  
 最新 Prologue Series 2  
**NAGAOKA MP150**  
 最新機種 1000000  
 最新 Model 201  
 最新 2000 Series  
 最新 Prologue Series 2  
 最新 Model 201  
 最新 10000  
 最新 Model 201  
 最新 Prologue Series 2  
 最新 2000 Series  
 最新機種 1000000  
 最新 Model 201  
 最新 The Complete Century  
 最新 2000 Series  
 最新 Prologue Series 2  
 最新機種 1000000

最新MM系カートリッジ  
 高音質で日常使用のできる  
 価格10万円以下の  
 18モデル聴き比べ

新忠篤  
 Tadaaki Akarashi  
 古屋明  
 Akira Furuya



## ナガオカ MP150 ¥30,000



- 発電方式:MP型 ● 出力電圧:4.5mV(5cm/sec)
- インピーダンス:47kΩ ● 適正針圧:1.5~2.0g ● 自重:6.5g
- スタイル:0.4×0.7mm精円ダイヤモンド
- カンチレバー:硬化処理テーパーアルミ合金 ● 交換針:JN-P150(¥14,500)
- 備考:ヘッドシェル付きのMP150H(¥32,500)あり
- 問合せ先:(株)ナガオカレーディング☎03(3479)8181

## 音の立ち上がりや抜けが良い明るい音。 力強さ、パルシヴな音もきちんと出す

**古屋** 伝統的なナガオカのボディ形状で、カンチレバーの反発力は標準的です。ボディデザインは、針カバーは違いますが、シユアーV15のType I に似ています。ボディとシェルとの接触には2つの考え方があり、本機のように全面で密着させる方法と、オルト

フオンのように3点で浮かせる方法です。ストリングでカンチレバーを引っ張っていないので針は動くタイプです。交換針部を外してみると本体側にマグネットがあり、その磁界の中で振動系の鉄片の動きで発電するので、I M型に近い構造です。

新音が明るくて、周波数レンジ感もそれなりに確保されていて、MM型系らしからぬ印象を持ちました。音の立ち上がり、抜けが良いので明るく感じます。今のMM型は違いますが、昔のMM型の少しくぐもったような、少しとろいような音が私のMM型のイメージなのです。

**古屋** 良い意味で少し派手さがあり、それでいてパワフルであることが良さです。総合的には標準的で、多少ドンシャリなところはありますが、良いカトリッジです。

新「アーメリング」の声は明るく再現されます。そしてピアノも暗れやかに再現されるのでこれまでに聴いたこの曲のイメージと違いますが、こういう表現もあっていいと思います。「ベートーヴェン」でも、やはり音色が明るく再現されるので曲想に合っていないと考える方もいるかもしれませんが、このアルバン・ベルクの表現が陰鬱なベートーヴェンではなくて、根っこでは明るいベートーヴェンの表現をしているようなので、その点でとても良く合っていると思います。この曲に力強さがあったて、好ましい表現がされていたといえるでしょう。「タンバ4」でも、このカトリッジはこの曲に合っているよ

うです。楽器の鳴り方、力強さ、パルシヴな音もきちんと出ていました。「マラー」では曲のメリハリがきちんと再現されて、たとえば冒頭のトランペットの表現がこの曲の盛り上がりや助長する。この曲の表現としてこれがベストではありませんが、こういう鳴り方もあっていいと思います。違和感はなく、期待以上の再現です。

**古屋** 「アーメリング」では声が明るく、悪くはないのですが、少しポピュラー歌手のような、声楽とは少し違った印象もありました。一方、ピアノは残響音がとても出ているようで、これをよしとするかどうかは迷うところです。音作りで、華やかさとパワフルさを意識して作ったのではないかと想像しますが、曲を選べ傾向は出て来そうですが、それが「ベートーヴェン」にはマイナスで、高城が少し強めに聞こえました。「タンバ4」でも少しやりすぎて、悪くはないのですがにぎやかな印象です。それが「マラー」になるとサーフェスノイズがやや出ていて、高城の出しかたが多いのかもしれないので、小さめのスピーカーで音量をあまり上げないで聴くのであれば、一番適した音作りのカトリッジかもしれません。